

県民の友 4

No.1028
令和6年
[2024]
月号




県政最前線

令和6年度 当初予算

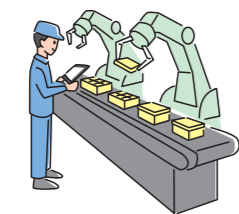
希望をもって
生き生きと暮らせる和歌山に

5つの重点施策


1 共働き・共育て・こどもまんなか社会の推進




2 成長産業の創出




3 農林水産業、観光産業をはじめとする地域産業の強化



4 人口減少下におけるまちづくり



5 安全・安心で心豊かに暮らせる社会づくり



令和6年度 当初予算

希望をもって 生き生きと 暮らせる 和歌山に

令和6年度当初予算は、すべての県民が希望をもって生き生きと暮らせる「ウェルビーイング」な和歌山県の実現に向け、既存事業を見直すとともに、5つの重点施策に対して予算を重点的に配分しました。

昨年2月に発出した「財政危機警報」を踏まえ、予算を賢くやりくりすることで持続可能な財政運営に努めます。

問 財政課 ☎073-441-2160 FAX073-422-8384

1 主な重点施策の紹介

1 共働き・共育て・こどもまんなか社会の実現

仕事も家庭も大切にしながら働き続けることができ、無理なく子育てができる環境づくりや、妊娠、出産、育児まで子育て世帯に対する切れ目ない支援やこどもの居場所づくりなど、こどもにやさしい社会づくりに取り組みます。

こどもを生き育てやすい環境の整備

学校給食費の無償化 7億3,113万円 新規

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、小・中学校等の給食費無償化に取り組みます。

- 支援対象及び支援方法
市町村立小中学校…給食費無償化を実施する市町村に対し学校給食費の一部を補助
県立特別支援学校…学校給食費に係る保護者負担分を支援
- 実施期間 令和6年10月～令和7年3月



妊産婦アクセス支援 709万円 新規

自宅から最寄りの分娩医療施設まで遠方である妊産婦の経済的負担や不安軽減のため、妊婦健診や出産等に要する交通費・宿泊費を助成する市町村を支援します。

こどもまんなか応援 1,005万円

こどもまんなか社会の実現に向け、事業所・団体に対するコンサルタント派遣等による仕事と子育てを両立できる職場づくりの支援や、大学生や企業の若手社員へのライフデザイン啓発を実施します。



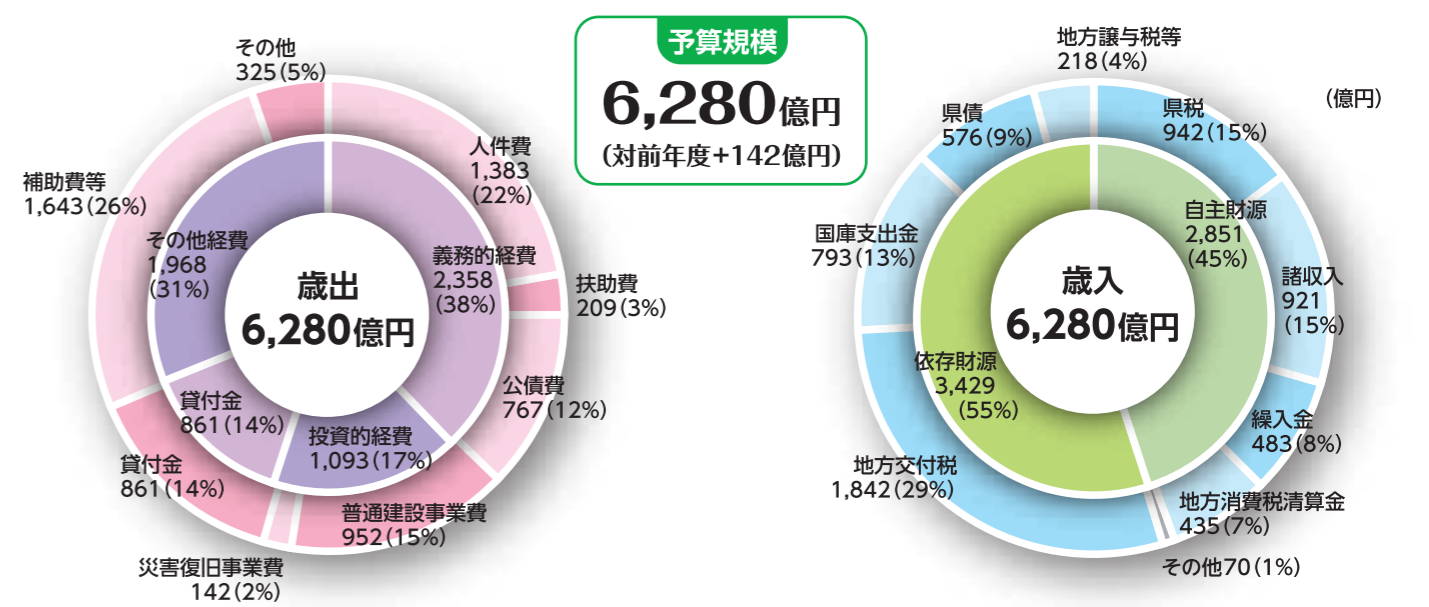
こどもにやさしい社会の実現

和歌山こども食堂支援 5,311万円

こども食堂の新規開設に係る経費等の補助や、こども食堂と関係機関をつなぐネットワーク構築支援、生活習慣習得や学習支援など、こどもの居場所づくりを進めます。

地域と学校の連携・協働体制推進 3,466万円

学校・家庭・地域の連携・協働体制を推進し、放課後等における学習支援や体験活動を実施する市町村を支援します。



歳出のポイント

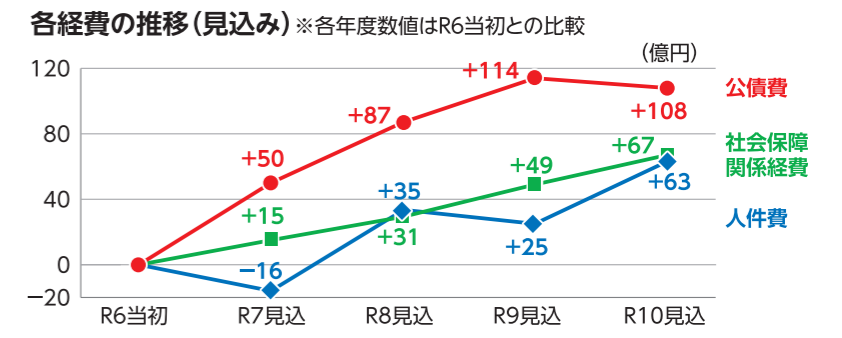
- 社会保障関係経費の増加に加え、人件費や県債を返済する公債費などの義務的経費が増加
- 新型コロナウイルス感染症対策経費が減少する一方で、令和5年度の台風等に伴う災害復旧事業費が増加
- コスモパーク加太関連の特殊要因231億円を除くと6,049億円(過去3番目の規模)

歳入のポイント

- 県税収入は減少する見込みである一方、地方交付税は増加する見込みであり、一般財源総額は令和5年度と同水準
- 新型コロナウイルス感染症対策関連の国庫支出金が減少
- 災害復旧事業等に対する県債(県の借金)が増加
- コスモパーク加太関連経費は全額基金から繰入れ

財政収支の見通し

社会保障関係経費に加え、義務的経費である人件費・公債費は、今後、大幅な増加が見込まれています。また、物価・金利・賃金も上振れが想定されることなどから、令和8年度以降の財政収支は悪化する見通しです。県財政の持続可能性を確保するため、事業の見直しや財源の確保などを進めてまいります。



観光産業の強化

「聖地リゾート!和歌山」ブランディング 6,150万円 **新規**

世界遺産登録20周年を契機とした特別企画等を実施し、「聖地リゾート!和歌山」のブランディングを推進することで、国内外からの誘客を促進します。



熊野白浜リゾート空港滑走路延伸等 6,533万円 **新規**

熊野白浜リゾート空港の滑走路延伸(2000m⇒2500m)に向けた調査・分析を実施します。また、国内外からの航空便の誘致や空港アクセスの利便性向上等に取り組めます。

世界遺産等推進 2,206万円

「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全・活用の推進及び周知・啓発、日本遺産を活用した情報発信等を実施します。

人材の育成・確保

わかやまUターン就職促進 7,804万円

県内外の大学生、第二新卒者、既卒未就業者、転職希望者等の県内就職を促進します。

外国人材の受入促進 5,236万円 **新規**

外国人材の就職率・定着率の向上を図るため、受入体制を構築するとともに、日本語学習や介護人材受入施設等の環境整備を図ります。

4

人口減少下におけるまちづくり

将来の人口減少を前提として、DXの推進や地域で活動する団体の連携・協働を促進することにより、持続可能な社会システムの構築やまちの魅力・活力の向上に取り組めます。

住みやすいまちづくり

振興局地域づくり支援課題解決促進 6,569万円 **新規**

県内7つの振興局がそれぞれの地域課題を把握し、その地域に合った独自の事業を振興局自らが実施します。また、地域の資源や人材を活かした地域づくりの取組を行う市町村や民間団体等を支援します。

わかやま移住定住総合戦略 1億7,973万円

きめ細かい相談体制や移住関心層への情報発信の強化、移住支援金の支給、お試し移住、空き家を利活用した住まい支援を行うとともに、二地域居住の推進や関係人口の拡大に向けた取組を実施します。

地域公共交通計画推進 1,998万円

地域に適した公共交通体系の再構築に取り組む市町村を支援するとともに、利用者の利便性向上を図るため、キャッシュレス決済の導入等を支援します。



ワカヤマソウリユウ普及 2,167万円 **新規**

ワカヤマソウリユウの特徴・重要性を広く県内外に普及させるため、骨格標本等を製作します。



空き家対策の促進 1,388万円

専門家によるワンストップ相談窓口の設置など、管理不十分な空き家等への対策を実施します。

DXによる持続可能な社会システムの構築

警察行政機能のDX化による治安維持活動の充実・強化 1億1,108万円 **新規**

複雑化する治安課題に対処するため、警察業務のDXを推進します。

課題解決型デジタル活用プロジェクト推進 1,000万円 **新規**

デジタル技術を活用した課題解決や地域の魅力向上を図るため、実証事業を実施します。

2

成長産業の創出

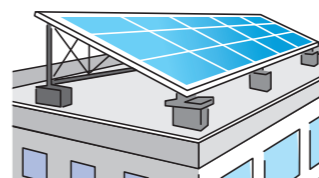
GX投資を呼び込むため、成長産業の立地条件整備や人材確保等に取り組むとともに、再生可能エネルギーの導入を促進します。さらにカーボンクレジット創出に向けた取組など脱炭素と産業を組み合わせることで、脱炭素先進県をめざします。

※GX投資:化石燃料をできるだけ使わず、クリーンなエネルギーを活用していくための変革やその実現に向けた活動に資金を投じること

脱炭素先進県をめざした取組

脱炭素化推進 2億5,664万円

県有施設への再生可能エネルギー設備等の導入や、市町村が行う小水力発電の導入調査など脱炭素化に向けた取組を進めます。



サーキュラーエコノミー型ビジネスモデル創出 2,446万円 **新規**

廃棄する使用済み食用油を一般家庭から回収して利活用する仕組みを構築します。



県有林経営管理(森林クレジット創出) 493万円 **新規**

森林の適正な管理に係る収入源とするため、森林クレジット(※)の認証に向けた調査を実施します。

※間伐などの森林の適切な管理を行うことによるCO₂吸収量をクレジットとして国が認証する制度

わかやま洋上風力検討会運営 898万円 **新規**

洋上風力発電の導入を検討するため、先進地調査や検討会を実施します。

事業者の成長支援、誘致推進

先駆的産業技術研究開発支援 2億1,785万円

海外進出等をめざす企業に対し、自社技術を利用した先駆的な新製品の研究開発や保有する商品等に関する先導的な社会実証実験の取組を支援します。

企業立地促進対策助成 12億8,433万円

新規に立地した誘致企業や新たに施設を増設した県内企業に対する優遇措置を実施します。

3

農林水産業、観光産業をはじめとする地域産業の強化

農林水産業の担い手確保・育成、生産性向上、販路開拓、スマート化などによる第一次産業の活性化や、世界遺産を活かした観光産業の強化、外国人労働者の受入促進など持続可能な産業づくりに取り組めます。

農林水産業の振興

林道整備 10億84万円

林道整備を進め、木材生産コストの低減及び森林整備の促進を図ります。

●市町村事業に対する補助率の引上げ

9億2,084万円

林道の開設 10%⇒25%補助

大型車両通行に必要な既設林道改良 5%⇒15%補助

●県代行事業の実施 8,000万円

県が市町村に代わり、広域的な幹線林道の開設に着手
令和6年度:1路線予定



農業担い手対策 5億5,995万円

就農前の資金や親からの経営継承を含めた就農後の資金、機械・設備等の導入を支援します。

●国の支援対象とならない認定新規就農者を支援 2,900万円

県による拡充支援の対象

親と同一の作目を栽培する親元就農者
50~60歳までの新規就農者

	新規参入者	親元就農での経営継承	
		新規作目等	同一作目
50~60歳まで	県支援	県支援	県支援
50歳未満	国支援	国支援	県支援

農作物鳥獣害防止総合対策(新型わな捕獲実証) 627万円 **新規**

有害鳥獣の新たな捕獲手法を普及するため、県が開発した新型わなによるシカの捕獲実証を行います。

次代につなぐ漁村づくり支援 3,017万円

漁協による新規担い手の確保や漁業者の育成を支援します。

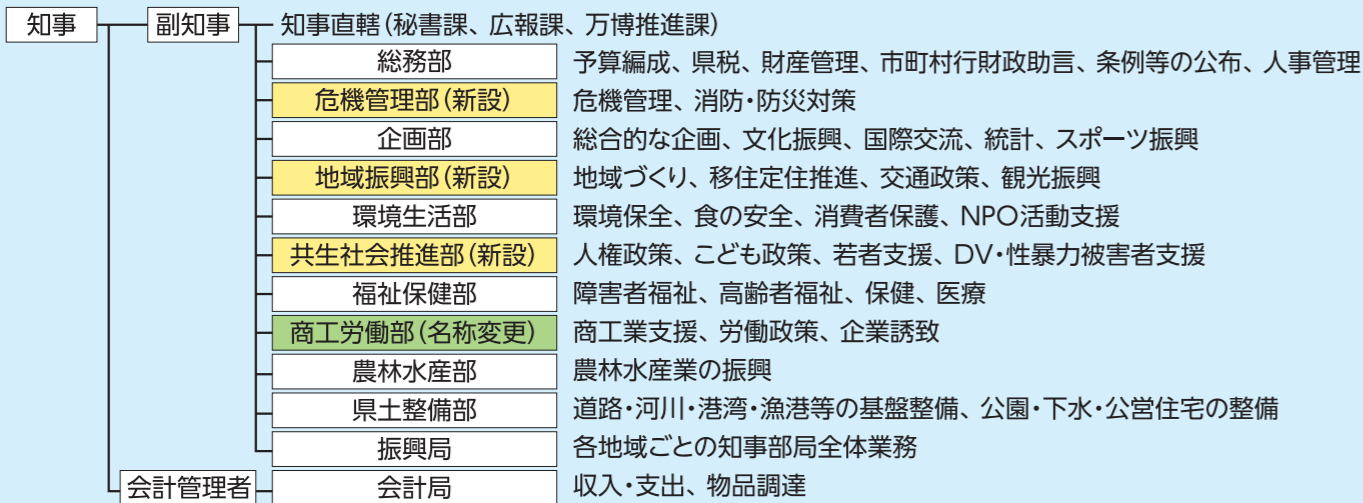
令和6年度 組織改正のポイント

行政管理局 ☎073-441-2130 FAX073-441-2149

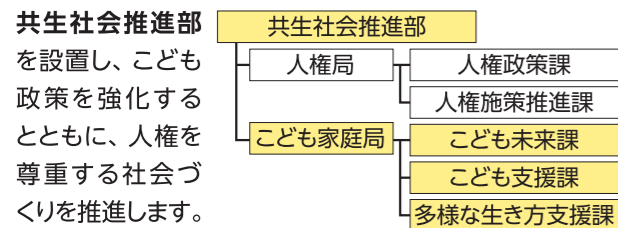
新たな政策展開や本県を取り巻く環境変化に
適確に対応するための組織改正を行いました。

県の組織体制(令和6年4月1日)

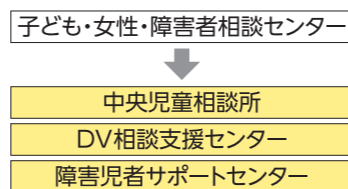
- ・新たに3つの部を設置
- ・商工観光労働部を商工労働部に名称変更



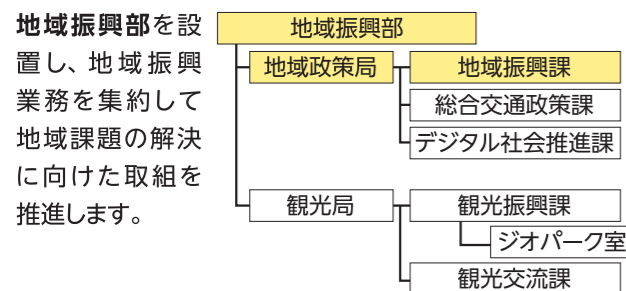
子どもまんなか社会の実現、人権尊重の社会づくりのための体制強化



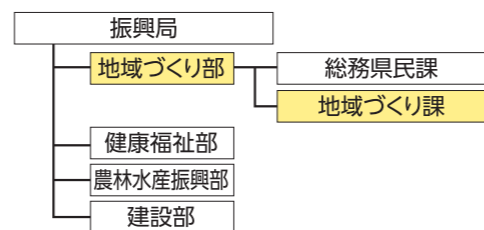
子ども・女性・障害者相談センターを分割し、中央児童相談所、DV相談支援センター、障害児者サポートセンターに再編しました。



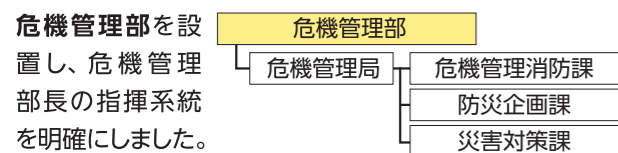
地域振興を市町村とともに推進する体制強化



県内7つの振興局の地域振興部を地域づくり部に再編、地域づくり課を設置し、地域課題の解決に向けた取組を推進します。



危機管理体制の明確化



スポーツを通じた地域振興の体制強化

教育委員会スポーツ課を企画部へ移管し、スポーツ振興を推進します。

脱炭素先進県をめざすための体制強化

環境生活総務課を脱炭素政策課に再編し、2050年カーボンニュートラル達成に向けて脱炭素政策を推進します。

GX投資を呼び込むための特定成長産業誘致に向けた体制強化

産業技術政策課を成長産業推進課に再編し、GX関連の成長産業誘致や企業の事業転換等を推進します。

※他にも改正があります。詳しくは
県WEBサイトをご覧ください。



5

安全・安心で心豊かに暮らせる社会づくり

福祉・医療や教育の充実、文化芸術の振興、治安の維持に取り組むとともに、防災・減災対策として、命を守る道路や河川・海岸整備など国土強靱化の取組をハード・ソフト両面から着実に進めます。

福祉・医療の充実

わかやま医療版ワーケーション 2,000万円 新規

医師不足による医療現場のひっ迫緩和や常勤医師の負担軽減を図るため、県外医師が休日等の一定期間を県内で勤務する体制を整備します。

新興感染症対応力強化 2億5,908万円 新規

新興感染症発生時における迅速かつ確かな医療提供体制を構築するため、協定締結医療機関を対象に個人防護具保管施設の整備等を支援します。

生活困窮者自立支援 6,543万円

生活困窮者が困窮状態から早期脱却するための自立相談や居住支援に加え、就労支援の事業充実や体制強化に向けた取組を推進します。

新生児聴覚検査機器購入支援 1,200万円 新規

すべての新生児が精度の高い聴覚検査を受けられる体制を整備するため、分娩取扱施設における検査機器の購入を支援します。

教育の充実

不登校等総合対策 4億2,772万円

不登校等の未然防止や早期発見・早期対応を図るため、スクールカウンセラー等の配置や、フリースクール等に通う不登校児童生徒や保護者のニーズ調査を行います。



eスポーツわかやま推進プロジェクト

1,626万円 新規
部活動でeスポーツに取り組む県立高校(モデル校)の環境整備を支援します。

ICT活用教育推進(ICT支援員派遣)

2,211万円 新規
ICT(情報通信技術)を活用した授業の推進及び教員の負担軽減を図るため、県立学校に支援員を派遣します。

夜間中学の設置 220万円 新規

県民の義務教育の機会を確保し、学びの機会を保障するため、県立夜間中学の設置に向けた準備を進めます。

近代美術館・博物館の活用促進 1,372万円 新規

県内の小学生が本物の作品や資料に触れる機会を創出するため、県立近代美術館・博物館への来館に必要な経費を支援します。

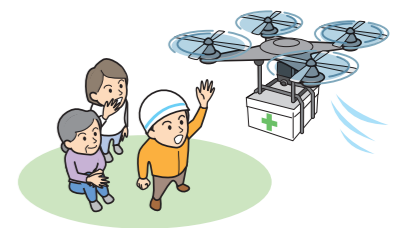
防災・減災、県土の強靱化

避難所環境改善推進 4,004万円 新規

避難所の環境改善のあり方を検討するとともに、トイレトレーラーや防災コンテナ等の導入など、市町村や民間事業者等と連携した防災対策に取り組みます。

ドローンを活用した防災・減災対策 2,841万円

ドローンを活用した新たな災害対応ガイドラインの周知を図るとともに、市町村のドローン導入を支援します。



住宅耐震化促進 1億6,321万円

住宅の耐震化に向けた診断や設計、改修等に対して、市町村と連携して助成します。



和歌山県被災者生活再建支援制度 新規

県内市町村に被災者生活再建支援法(国制度)が適用された場合に、国制度の対象とならない被災者に対する県独自の支援制度を創設します。

・支援金額(最大)	全壊	300万円
	大規模半壊	250万円
	中規模半壊	100万円



そうだん
相談

ふどうさんかんていひょうか ひ
「不動産鑑定評価の日」
むりょうそうだんかい
無料相談会

価格、賃料、有効利用など不動産全般
時:4月18日(木)10:00~16:00
場:県不動産鑑定士協会(和歌山市)
申・問:電話で氏名、住所、電話番号を会場
☎073-402-2435
和歌山県不動産鑑定士協会



なんびょうかんじゃしゅうしよく
難病患者就職サポーター
しゅつちょうそうだんかい
出張相談会

就職を希望する難病患者を対象に、症状の特性を踏まえた就労支援、在職中に難病を発症した方の雇用継続支援など
時:毎月第1火曜(4月は第3火曜、5月と令和7年1月は第2火曜)13:30~14:30、14:45~15:45
場:県難病・子ども保健相談支援センター(和歌山市)
対:難病患者、家族、事業主等
定:各回2組(先着順)
申・問:電話、FAXで氏名、住所、電話番号、参加人数、相談内容を各回5日前までに会場
☎073-445-0520
FAX073-445-0603

ひがいしゃしえん むりょうそうだん
被害者支援無料相談

弁護士、臨床心理士、相談員による相談
時・場:①5月11日 橋本市教育文化会館 ②5月25日 田辺市民総合センター
いずれも土曜10:00~16:00
対:犯罪や交通事故などの被害者やその家族
申・問:電話で前日までに紀の国被害者支援センター
☎073-427-1000 FAX073-488-6219
紀の国被害者支援センター

わかやまだいがく なんきくまの
和歌山大学南紀熊野
じゅこうせい
サテライト受講生

「東牟婁地域の自然」「紀州の食とマネジメント」「熊野祭礼学」の学部開放授業受講生を募集
時:5~7月(土・日曜に開講)
場:情報交流センター Big・U(田辺市)他
対:18歳以上の方、高校生
定:10~30人(先着順)
申・問:郵送で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を4月19日までに和歌山大学南紀熊野サテライト
〒646-0011 田辺市新庄町3353-9-102
☎0739-23-3977 FAX0739-23-3978
※受講料など詳しくは要問合せ
和歌山大学南紀熊野サテライト

わかやま
アビリンピック和歌山2024
さんかせんしゅ
参加選手

障害者の職業能力向上と雇用促進を目的とした技能競技大会(喫茶サービス、ビルクリーニング、オフィスアシスタントなど)
時:6月29日(土)9:30~
場:ポリテクセンター和歌山(和歌山市)
対:4月1日現在、15歳以上で県内在住・在勤・在学の身体・知的・精神障害のある方
申・問:郵送で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を4月1~30日に会場
〒640-8483和歌山市園部1276
☎073-462-6900 FAX073-462-6810
※手話通訳・要約筆記は要予約
アビリンピック和歌山2024

せんぼつしゃいらい じゅんぱい
戦没者慰霊巡拝

対象地域:カザフスタン共和国、東部ニューギニア、モンゴル国、インドネシア、北ボルネオ、ソロモン諸島、ウズベキスタン共和国、フィリピン、硫黄島、マリアナ諸島、ミャンマー
時:8月~令和7年3月 ※地域により異なる
対:対象地域で戦没された方のご遺族(3親等以内)
問:社会福祉課
☎073-441-2485 FAX073-425-6560
※実施・申込時期など詳しくは要問合せ

おやかてい しえんしょうがくきん
ひとり親家庭支援奨学金

返還が不要で他の奨学金と併用可
対:ひとり親世帯の中学3年・高校生などで、就学に関して経済的に困難な状況にある方などすべての条件に該当する方
※詳しくはWEBサイトを要確認、選考あり
支給期間:4月1日から1年間
支給額(月額):30,000円
申・問:郵送で所定の申込書(WEBサイトで配布)を4月19日までに県母子寡婦福祉連合会
〒640-8423和歌山市松江中1-4-2
☎073-452-2711 FAX073-499-8620
和歌山県母子寡婦福祉連合会

けんえいじゅうたく とくていこうきょうちんたいじゅうたく
県営住宅・特定公共賃貸住宅
にゅうきよしゃ
入居者

申込用紙配布:5月1日(水)~13日(月)9:00~17:00(土・日・祝除く)
配布場所:県住宅供給公社、建築住宅課、振興局建設部(海草除く)
県営住宅
募集予定地はWEBサイトに掲載
特定公共賃貸住宅
【和歌山市】城北3戸(3LDK72,000円)
※バリアフリー化住戸
問:県住宅供給公社
☎073-425-6885 FAX073-422-0733

そうだんしえん じゅうじしゃ しょにんしゃけんしゅう
相談支援従事者初任者研修

障害者総合支援法に基づく相談支援専門員、サービス管理責任者、児童発達支援管理責任者の資格取得のための研修
①相談支援専門員コース②サービス管理・児童発達支援管理責任者コース
時・場:6~9月 和歌山市、田辺市
対:①相談支援業務に従事した期間が5年以上の方など②相談支援業務・直接支援業務に従事した期間が3年以上の方
定:①120人②200人(選考)
費:①7,000円②2,000円
申:申込先、方法、期日はWEBサイトを要確認
問:障害福祉課
☎073-441-2533 FAX073-432-5567
※手話通訳・要約筆記は要予約
※詳しくはWEBサイトを要確認

県庁・県教育庁 ☎073-432-4111(代表) 郵送:〒640-8585 ○○課あて(住所不要)

各振興局代表電話		伊都	西牟婁
海草	☎073-432-4111	健康福祉部	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎073-482-0600	建設部	☎0736-42-3210
建設部	☎073-488-7876	有田	☎0737-63-4111
那賀	☎0736-63-0100	日高	☎0738-22-3111
		健康福祉部	☎0738-22-3481
		東牟婁	☎0739-22-1200
		健康福祉部	☎0735-22-8551
		申本支所	☎0735-72-0525
		申本建設部	☎0735-62-0755

時…期日・時間 **場**…場所・会場 **対**…対象・資格 **定**…定員 **費**…費用 **申**…申込・応募方法
問…問合せ ☐…Eメール 🔍…WEBサイトを検索
掲載のイベントについては、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

公式SNSで
県政情報を
配信中▶▶▶

X LINE Facebook Instagram YouTube

4月号の
おしらせ



ぼしゅう
募集

しよくぎょうくねんじゅこうせい
職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を習得
科目:①パソコン基礎・Web科1②医療(医科)・調剤事務実践科③溶接加工科④ビル管理技術科⑤介護職員初任者・パソコン科⑥⑦OA事務初級科⑧1つの訓練で2つの資格が取得できる介護初級科
場:①~④和歌山市⑤⑥御坊市⑦田辺市⑧かつらぎ町
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)
和歌山労働局 職業訓練

ちいきかだいかいけつがた
わかやま地域課題解決型
きぎょうしえんほじょきん
起業支援補助金

デジタル技術を活用して地域課題を解決することを目的とした起業等をする者に対して、必要な経費の一部を補助
対:県内で令和6年4月1日から令和7年1月31日までに起業をする者、事業承継する者、第二創業をする者のいずれか
※詳しくは要問合せ
補助率:補助対象経費の2分の1以内(上限200万円)
申・問:郵送、持参で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を4月1日~5月8日にわかやま産業振興財団
〒640-8033和歌山市本町2-1フォルテワジマ6階
☎073-432-3220
FAX073-432-3314

なんちょうしゃしゅわきょうしつ
難聴者手話教室

時:4月15日(月)13:30~15:00
場・定:ビッグ愛(和歌山市)20人(先着順)
対:県内在住の難聴の方
問:県聴覚障害者情報センター
☎073-421-6311 FAX073-421-6411
和歌山県聴覚障害者情報センター

しゅわ こうしゅうかい
手話講習会

時:5月~(順次開催)
場:①和歌山市中央コミュニティセンター ②海南保健所③岩出保健所④橋本保健所⑤湯浅保健所⑥御坊保健所⑦田辺市民総合センター⑧新宮保健所⑨新宮保健所申本支所
対:手話奉仕員養成講座(基礎編)修了者程度の方
申・問:電話で氏名、住所、電話(FAX)番号を①障害福祉課②~⑨会場の振興局総務福祉課(⑨は申本支所地域福祉課)
※FAX、Eメールの場合は障害福祉課
☎073-441-2531 FAX073-432-5567
☐e0404001@pref.wakayama.lg.jp

けんせんぼつしゃいつしき
県戦没者追悼式

県民の皆さんとともに、先の大戦で亡くなられた方々を追悼し、平和を祈念
時:5月5日(祝)11:00~12:30
場:県民文化会館(和歌山市)
問:社会福祉課
☎073-441-2472 FAX073-425-6560
※平服可
※手話通訳あり

もよお
催し

かい
令和6年度わかちあいの会
わかやま はな
和歌山「うめの花」

大切な人を亡くされた方を支援する自死遺族相談・交流会、グリーンケア交流会(病気や事故などで亡くされた方が対象)
時:【自死遺族相談】毎月第3木曜日または金曜日13:00~17:10
【自死遺族交流会】偶数月の第3土曜日13:30~15:30
【グリーンケア交流会】奇数月の第3土曜日13:30~15:30
場:ビッグ愛(和歌山市)
申・問:電話、FAXで氏名、住所、連絡先を県精神保健福祉センター
☎073-435-5194 FAX073-435-5193
※一時保育・手話通訳は要予約

さいしん いがく いりょう
最新の医学・医療カンファランス

テーマ:集中治療後症候群~重症患者の長期予後改善をめざして~、認知症と漢方
時:5月9日(木)14:00~16:00
場・定:県立医科大学紀三井寺キャンパス図書館棟(和歌山市)30人(先着順)
申・問:電話、FAX、Eメール、インターネットで氏名、電話番号を4月18日までに県立医科大学生涯研修センター
☎073-441-0789 FAX073-441-0713
☐life@wakayama-med.ac.jp
※手話通訳・要約筆記は要予約
和歌山県立医科大学

一元ある県職員を募集

採用情報はこちら



小学生のときに動物愛護センターから元捨て犬の譲渡を受けたことがきっかけとなり、飼い主のいない不幸な犬猫を減らす仕事に携わりたいと考え獣医師を志しました。センターでは、動物の保護管理業務をはじめ、新しい飼い主への譲渡、動物愛護教室や小学校への出張授業などの啓発活動を行っています。普段、動物に接する機会が少ない子ども達に、実際に動物に触れてもらい、命の大切さや正しい飼い方を伝えることにやりがいを感じています。収容した犬猫に飼い主を見つけ譲渡する事業にも力を入れています。衰弱していた仔猫を治療し、ある家族に譲渡した後、「この子が来てから家族に笑顔が増えました」とお礼の連絡をいただいたときは、自分の仕事が県民の笑顔につながっているのだから嬉しく思いました。啓発活動を進めることで収容される動物を減らし、保護した場合は人に馴れる訓練等を施して少しでも多くの犬猫に新しい家族を見つけることが今の目標です。

けんちょう わか ちから 県庁の若い力



稲垣 昂樹
所属:動物愛護センター
職種:獣医師
採用:令和5年度

けんしよくいん さいようじょうほう 県職員採用情報

けんしよくいんさいよう しゅ しかくめんきよしよく しょういんさいよう 県職員採用 I 種・資格免許職職員採用

試験日:6月16日(日)
試験地:和歌山市、田辺市、東京都
受験資格:【I種】①平成元年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方(②に該当する方を除く)②一般行政職、土木職、農業工学職においては平成7年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方など
【資格免許職】昭和60年4月2日以降に生まれた方で、試験区分ごとに定める資格免許取得者が取得見込みの方 ※詳細は試験案内を要確認
申込期間・方法:4月18日～5月17日にインターネットで申請

4月12日(金)から試験案内配布

試験案内配布場所:県人事委員会事務局、県庁正面玄関サービスステーション、振興局総務県民課、県パスポートセンターなど

職員採用情報サイトはこちら



けんしよくいんさいよう しゅ しゃかいじんわく 県職員採用 I 種(社会人枠)

試験日:6月16日(日)
試験地:和歌山市、田辺市、東京都
受験資格:昭和54年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方
※詳細は試験案内を要確認
申込期間・方法:4月18日～5月17日にインターネットで申請

問:県人事委員会事務局
☎073-441-3763
FAX073-433-4085

なんきくまの ピーアールどうが かんせい 南紀熊野ジオパークPR動画が完成

インフルエンサー出演動画など最新のPR動画をYouTubeで配信



けんぜい のうふ ねが 県税の納付をお願いします

税金は納期限までに納めてください。納付が困難な場合は、県税事務所にご相談ください。納税通知書に印字されているeL-QRを読み取ることでキャッシュレス納付ができます。
主な納期限:自動車税の種別割 5月31日、個人事業税(前期)9月2日・(後期)12月2日
問:各県税事務所



こうとうがっこう そつぎょうていど 高等学校卒業程度 認定試験

合格者は、大学・短大・専門学校の受験資格が得られ、就職や資格試験に活用可
時:【受験案内配布】4月1日(月)～【試験日】8月1日(木)・2日(金)
場:県勤労福祉会館 プラザホープ(和歌山市)
対:令和7年3月31日までに満16歳になる方 ※詳しくは受験案内を要確認
費:7科目以上8,500円、4科目以上6科目以下6,500円、3科目以下4,500円
申:郵送で所定の申込書(問合先、各振興局総務県民課(海草、西牟婁を除く)、県教育センター学びの丘、県立図書館文化情報センター、WEBサイトで配布)を4月1日～5月7日に文部科学省生涯学習推進課認定試験第二係
〒100-8959東京都千代田区霞が関3-2-2 ※消印有効
問:県立学校教育課
☎073-441-3707
FAX073-441-3652



ぎのうけんてい ぜんき 技能検定(前期)

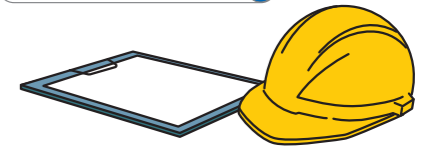
時・場:6月6日(木)～11月13日(水)
※会場は受験票で通知
職種:造園、機械加工など
等級:1～3級
対:実務経験など要件あり
費:学科試験3,100円、実技試験18,200円(上限)※減免措置あり
申・問:郵送で所定の申込書(申込先、労働政策課、WEBサイトで配布)を4月3～16日に県職業能力開発協会
〒640-8272和歌山市砂山南3-3-38
☎073-425-4555 FAX073-462-4773
(和歌山県職業能力開発協会)



しけん 試験

きけんぶつとりあつかいしゃ だい かい 危険物取扱者(第1回)

時:6月9日(日)9:30～
場:和歌山市、橋本市、田辺市
※会場は受験票で通知
費:甲種6,600円、乙種4,600円、丙種3,700円
願書配布:申込先、危機管理消防課、振興局地域づくり部、各消防本部
申・問:郵送(簡易書留)、インターネット、持参で4月15～22日(郵送は4月22日消印有効、インターネットは4月22日23:59まで)に消防試験研究センター和歌山県支部
〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階
☎073-425-3369 FAX073-425-1966
(消防試験研究センター)



しらのみさき せいししょうねん いえ 潮岬青少年の家

〒649-3502 串本町潮岬669
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

ひ こどもの日スペシャル!! づく こうさく ピザ作り&レジン工作

時:5月5日(祝)9:30～14:00
定:10家族(先着順)
費:1,500円/人
申:4月10～20日



かぞく ぼうさい 家族で防災キャンプ

時:5月18日(土)～19日(日)1泊2日
定:6家族(先着順)
費:5,000～5,260円
申:4月13～27日

※申し込み方法など詳しくは施設へお問い合わせください。

〇〇青少年の家

しらさき せいししょうねん いえ 白崎青少年の家

〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

いくせいこうざ ジュニアリーダー育成講座

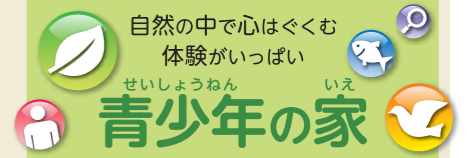
時:5月11日(土)～12日(日)1泊2日
対・定:小学4～中学3年生 20人(抽選)
費:4,000円/人
申:～4月19日

マリンタイム

白崎クルーズ、地引き網体験など
時:5月18日(土)10:00～15:00
対・定:家族 30人(抽選)
費:8,000円/人
申:～4月26日

しらさき つ きょうしつ 白崎釣り教室

時:5月26日(日)10:00～16:00
定:10家族(抽選)
費:500円/人+3,000円/家族
申:3月26日～5月3日



きほく せいししょうねん いえ 紀北青少年の家

〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3
☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

デ きほくdeキャンプ

時:5月18日(土)～19日(日)1泊2日
対・定:小学4～6年生 30人(先着順)
費:4,500円/人
申:4月1日～5月4日



読者のお便り募ります

「県民の友」に関する感想などを募集しています。郵送、FAX、Eメール(e0002001@pref.wakayama.lg.jp)で、

住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、広報課「県民の友」係、メールではタイトルに「県民の友」と記載のうえ、お寄せください。

きいちゃんの ワンダフルスポット



和歌山県PRキャラクターきいちゃんがおでかけスポットを紹介！今回は紀美野町



県動物愛護センター

人と動物が共生するうおいのある社会づくりをめざし、動物愛護の普及啓発や犬猫の譲渡などを行っています。図書コーナーやアスレチックでは、楽しく動物のことを学ぶことができます。動物舎やいろいろな動物の気持ちになって遊べる遊具もあります。



施設情報
紀美野町国木原372
☎073-489-6500
開館時間：10:00～17:00
定休日：火曜日
障害者用駐車場：有
障害者(車いす)用トイレ：有



のかみふれあい公園

さまざまな楽しい遊具があるわんぱく広場、広々ふかふかの芝生広場、オートキャンプ場やバーベキューサイト、パークゴルフ場などさまざまな施設があり、自然の中でこどもから大人まで1日中楽しめます。



施設情報
紀美野町西野971-1
☎073-489-5300
開園時間：9:00～17:00
定休日：火曜日(祝日の場合翌日)
障害者用駐車場：有
障害者(車いす)用トイレ：有



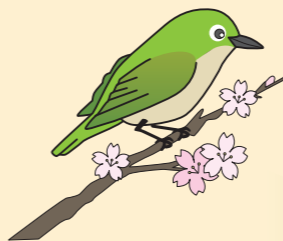
みさと天文台

澄みきった夜空に瞬く満天の星。一般公開用としては日本でも屈指の口径105cmの反射望遠鏡で本格的なスターウォッチングが楽しめます。専門家が案内する星空ツアーやプラネタリウムも随時実施しています。

施設情報
紀美野町松ヶ峯180
☎073-498-0305
開館時間：WEBサイトを
確認、または、お問い合わせ
ください
定休日：月・火曜日
完全事前予約制
障害者用駐車場：有
障害者(車いす)用トイレ：有

メジロの捕獲は禁止です

メジロを許可なく捕獲や飼育した場合は、法律で罰則を受ける場合があります。野外で野鳥を観察できない高齢者等は捕獲が許可される場合があります。
【捕獲許可】振興局衛生環境課、串本支所保健環境課
【飼養登録】市町村
問：自然環境課
☎073-441-2779 FAX073-433-3590



新たに森林の土地の所有者となった方は届出が必要です

森林法の規定により、新たに森林の土地所有者となった方は、90日以内に取得した土地のある市町村に届出が必要です。(国土利用計画法に基づく土地売買契約の届出をした場合は不要)
令和6年4月から相続登記が義務化されます。詳細は法務局WEBサイトを確認ください。
問：林業振興課
☎073-441-2993 FAX073-433-1037
または振興局林務課、市町村

森林の立木を伐採するときには事前の許可等が必要です

森林法の規定により、森林所有者などが森林の立木を伐採する場合、事前に伐採の許可や届出の手続きが必要です。また、10,000㎡(太陽光発電を目的とする場合は5,000㎡)を超える面積の森林を開発するときは、県知事の許可が必要です。無許可や無届で立木を伐採したときは罰金等の罰則が適用されることがあります。
問：林業振興課
☎073-441-2993 FAX073-433-1037
または森林整備課、振興局林務課、市町村



県では、あいサポート運動を実践するあいサポートを養成するため、あいサポート研修を実施し、これまで約2万6千人の方にこの研修を受講していただいています。

その他にも、運動の趣旨を理解し、推進に取り組みあいサポート企業・団体の認定、あいサポート運動の推進役講師役となるあいサポートメッセンジャーの養成にも取り組んでいます。

皆さんもあいサポートになって、あいサポート運動の輪を広げていきましょう。

あいサポート運動の詳細はこちら



人権連載
このころの
気づき

あいサポート運動

問 障害福祉課
☎073-441-2530
FAX073-432-5567



広報番組のお知らせ

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

テレビ テレビ和歌山 **WTV**

- きのくに21** 日曜 9:30・[再] 18:00
4月 7日 南紀熊野ジオパークフェスタ
和歌山県名匠表彰・文化表彰
4月14日 守ろう!和歌山の生物多様性
4月21日 人生会議 さいごまで自分らしく
4月28日 DXに挑戦した企業の成果発表会

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド 毎月最終金曜 19:30

ラジオ 和歌山放送 **WBS**

- みんなを笑顔に!和歌山県政** 日曜 18:30
ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:45
県庁だより 毎日 11:40・[再]月~金18:00

インターネット YouTube

和歌山県公式チャンネル

県の施策や魅力、きのくに21を動画で配信



和歌山県優良県産品

プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

龍神コッコの小さなたまご

「龍神コッコ」は龍神村原産の「龍神地鶏」と国産卵肉兼用種を交配した卵用地鶏です。黄身の割合が多く濃厚で、たまごかけごはんにぴったりです。



龍神コッコ普及協議会
☎090-9256-3907

抽選で10名様に「龍神コッコの小さなたまご」をプレゼント!

4月22日(月) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入し、ハガキで〒640-8585(住所不要)広報課「プレミアム和歌山」係へご応募ください(WEBサイトからも応募可)。



※皆さんの個人情報は、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。

問:広報課

県民の友最新号

☎073-441-2032 FAX073-423-9500

知事メッセージ

新しい予算が できました。 夢と希望を県民に



新年度の予算の目的は、すべての県民が生き生きと暮らせる「ウェルビーイング」な和歌山県を目指すことです。公債費や人件費、社会保障費が増加し、厳しい財政状況ですが、政策経費を15%カットして、重点配分するなど、かきやりくりをしてメリハリのきいた予算にしました。

まずは、子育て家庭の経済的な支援として小中学校の給食費の無償化をスタートさせます。本来、国の政策であるべきですが、要請しても政府が重い腰を上げないので、県の単独事業で行います。

「熊野白浜リゾート空港」の滑走路を2000mから2500mに伸ばします。500m伸ばすことで就航機の大型化が可能になり、観光はもちろん県内産業の活性化にもつながります。年内にいろんな調査をして具体的な計画を作りながら、地元の皆さんとも十分に相談しつつ進めていきます。

農林水産業の振興では、補助率を上げるなど林道整備の推進に本気で取り組みます。和歌山の林業再生のためです。農業の後継者確保のために、国の手当てがない分野にも県単独で補助金を出すことにしました。

能登半島地震は他人事ではありません。トイレトレーや防災コンテナなど災害対応力を強化。脱炭素先進県を目指し、GXを推進。外国人材の受け入れ促進。教育面では、e-スポーツ推進のため高校の部活動を応援、不登校対策としてフリースクールの調査、近代美術館、博物館への小学生招待など県独自の取組みを始めます。その他の施策は、今月号の特集ページをご覧ください。

県民の皆さんに夢と希望を届ける予算になれば幸いです。

和歌山県知事 岸本 周平

広告

広報課WEBサイトから「県民の友」のバックナンバーをダウンロードできます。

県民の友



総合
評価値

80

・古紙/パルプ配合率 70%以上
・塗工量 30g/m以下

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。